

地域社会のために、ひたむきに。  
次の100年のために、着実に。



# さはら 充

発行所 〒448-8651 刈谷市豊田町1丁目1番地 トヨタ紡織労組内

## 1) 猿渡公園(愛称:ミササガパーク)のPARK-PFI事業をご紹介します。

3/10 私が所属する建設委員会で、**刈谷初のPARK -PFI事業**を担う民間事業者が選定されました。PARK -PFIとは、自治体が公募した民間事業者が**公園に飲食店や売店などを設置し、得た収益で園路や広場などを一体整備する制度**です。自治体の財政負担軽減や、民間投資による公園の質・利便性向上が期待されます。三角屋根の建屋及び周辺には、**ベーカリーカフェやドッグラン**が設置される予定です。今後、更に詳細を協議していきます。

全体イメージ①



全体イメージ②



代表的な公園施設（公募対象公園施設）外観



代表的な公園施設（公募対象公園施設）内観



※これらはイメージであり、今後進める事業者との設計協議により、変更になる場合があります。

## 2) 3/8に発生した市北部地域の断水につきまして。

市民の皆様にはご不便とご心配をおかけしました。浄水の過程で生じた**沈殿物が濁りとなり、水質の基準値を超えた事が原因**ですが、**配水を即時停止**した為、その水は**各ご家庭や事業者には供給されていない**との事でした。水質のわずかな差異を見逃さず対応した事は、**危機管理上の正しい選択**ですが、万一、断水で重大な問題が生じた事例があれば、**誠実に対応**願いたいと思います。市民生活のインフラを維持し、当たり前供給する難しさを痛感しました。

### 3) 刈谷市と(株)デンソー殿による交通安全注意喚起の実証実験が行われました。

- **設置設備①:**住吉小西門前の横断歩道に「**センサ内蔵の照明機**」と「**スポット照明機**」を設置する。
- **実証期間:**3/13～3/19の日没から日の出まで
- **実証内容:**横断歩道に向かってくる車両(車、バイク、自転車等)及び歩行者、横断者を検知し、双方にスポット照明を点灯する。
- **評価方法:**注意喚起実施時と未実施時の車両、歩行者、横断者の挙動をデータ化し、効果を検証する。
- **設置設備②:**住吉町地内交差点に、「**注意**」の文字が点滅する**センサ連携LED標示機**を設置する。
- **実証期間:**3/13～3/19の9-17時
- **実証内容:**交差点を東西及び北進する車両、歩行者、横断者に対し、標示機で注意を喚起し、効果を把握する。
- **評価方法:**注意喚起実施時と未実施時の車両、歩行者、横断者の挙動をデータ化し、効果を検証する。



### 4) 3/31 桜町横断歩道橋が開通しました。

交通の要衝である**桜町交差点**に、県と刈谷市が共同で建設していた「**桜町横断歩道橋**」が開通し、直下の**県道知立東浦線横断の利便性が高まりました**。駅周辺の回遊性を更に高める為、将来的に**刈谷駅北口のデッキを延伸・直結する事業が都市計画決定**されています。今後の動向を注視してまいります。



※ 写真は2月末時点

### 5) ★さはらの提案が実現～福祉避難所に案内看板を設置して頂きました。

昨年の6月定例会の一般質問で、「災害時の福祉避難所(高齢者や障がいがある方など、特別な配慮が必要な市民の二次避難所)となる公共施設に、その用途や対象者を明示し、一般市民に周知する案内看板を設置すべき。」と提案した結果、**★5か所の福祉避難所(高齢者福祉センターひまわり(下重原町)、南部福祉センターたんぼぼ(野田町)、心身障害者福祉会館(下重原町)、一ツ木福祉センター(一ツ木町)、刈谷特別支援学校(小垣江町))に先行設置**されました。引き続き、残る7つの指定施設(民営)への看板設置を要望しています。

